

熊本中央病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用をさせていただいております。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	熊本中央病院における消化管出血の動向とその対策
研究責任者	熊本中央病院 消化器内科 部長 庄野 孝
本研究の目的・意義	日本では高齢化が急激に進んでおり、それに伴い抗血栓薬やNSAIDsの服用患者が増加している。一方で、PPIの普及、若年者のH. Pylori(HP)感染率の低下や除菌療法の浸透により消化性潰瘍の罹患率は低下している。しかし、重症出血を伴う消化性潰瘍の症例は未だに多く存在する。そこで、当院における消化管出血症例とその中の消化性潰瘍症例の特徴を調べ、対策について検討を行うことを目的とする。
研究予定期間	委員会承認後～2024年3月31日
該当資料・データ	対象となる患者さま: 熊本中央病院消化器内科で診療を行った消化管出血全患者様。 利用する情報: 電子カルテに記載のある診療記録・検査データを利用します。
個人情報の取扱い	診療録から得られたデータから、氏名、生年月日、手術日など個人情報を識別可能な症状を削除し、個人情報とは無関係の番号をつけ、研究機関毎に連結可能匿名化を行います。 個人識別情報と付加番号の対応表は研究機関毎に作成し、各機関の個人情報管理者が厳重に管理し、共同研究機関並びに解析担当者には渡しません。データ解析の際は、匿名化後のデータのみを扱うため、個人を特定できる情報は含みません。研究の成果を学会、誌上に公開する際も個人を特定できる形では公表しません。
共同研究機関	ありません。
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話: 096-370-3111(代表) 担当者: 庄野 孝(消化器内科)